



【高取城「城壁」】（高市郡高取町 高取山風景林）



【大和三山】（橿原市 大和三山風景林）

令和6年度 奈良森林管理事務所重点取組事項



じごくだに
【地獄谷石窟仏】（奈良市 地獄谷国有林）



しらたにやま
【持経千年桜】（吉野郡十津川村 白谷山国有林）



じみね
【ガマ滝】（吉野郡天川村 地峯国有林）

令和6年度 奈良森林管理事務所重点取組事項について

目次

- 1 公益重視の管理経営の推進等
- 2 「新しい林業」の実現に向けた取組の展開
- 3 民有林関係者等多様な主体への技術支援・普及

1 公益重視の管理経営の推進等

林産物の供給や地域振興への寄与にも配慮し、国土の保全や水源のかん養、地球温暖化防止及び生物多様性の保全、森林環境教育の推進、森林とのふれあい等公益的機能の維持増進を旨として、森林整備事業や治山事業の計画的かつ効果的な実施、保護林制度による原生的な森林生態系の保全・管理など、公益林としての持続的な管理経営を適切に推進します。

国土強靱化への取組

民有林直轄治山事業の着実な実施

国民が安心して暮らせる社会の実現に向けて、効率的かつ効果的な治山対策に取り組めます。

特に、平成23年の紀伊半島大水害からの早期復旧に向けて、奈良県からの要請を踏まえ、地域の安全・安心を確保するため、令和6年度においては、十津川村、天川村、五條市大塔町において、10箇所の民有林治山事業を予定しており、着実な事業の実施に取り組めます。



【山腹工施工状況】

ながとのてらだに

(吉野郡十津川村 長殿(テラ谷)工区 R6.3 撮影)



【溪間工施工状況】

いもぜ

(吉野郡十津川村 五百瀬工区 R6.3 撮影)

森林土木工事におけるデジタル技術の推進

森林土木工事における働き方改革の推進、生産性向上への取り組みとして、監督業務時の遠隔臨場に取り組めます。

また、受発注者間のコミュニケーションの円滑化、事務負担の軽減を図るため、情報共有システムの推進に取り組めます。



遠隔臨場を推進する中で大きな課題となっている通信不感地帯（携帯電話圏外）の解消に向けて、低軌道衛星（Starlink）の衛星通信を利用し、山間奥地の治山事業箇所において遠隔臨場の試験を実施。



Starlink
地上アンテナとWi-Fi
パッケージ
設置状況

※遠隔臨場システムとは、ウェアラブルカメラ等により映像と音声を受注者と監督職員等（場合によっては所内担当等含む）双方向通信を使用して、段階確認、材料検査、立会等を遠隔臨場を行うもの。

※情報共有システムとは、受注者と監督職員の情報共有（報告・協議・指示）等を電子的に交換・共有することにより業務の効率化を図るシステム。

流域治水と連携した国土強靱化対策

流域治水プロジェクトにかかる関係水系、大和川流域水害対策協議会、検討WG及び熊野川の総合的な治水対策協議会などへの積極的な参画と、各協議会の方針に基づく取組の推進、関係機関との情報共有を図ります。

特に、新宮川水系流域治水プロジェクトにおける治山事業・砂防事業との連携の促進や、技術の向上等を目的とした技術交流会等の実施に取り組めます。



◀ [治山事業と砂防事業
の技術交流会
(民直治山現場の説明)
] ▶

にぎりだに

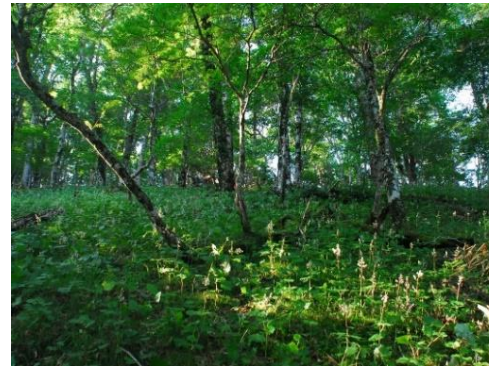
(吉野郡十津川村 濁谷工区 R5.1開催)

生物多様性の保全

保護林等の優れた自然環境を有する国有林の管理運営

奈良森林管理事務所では、原生的な天然林、地域固有の生物群集、希少な野生生物の生育・生息に必要な森林を保護・管理することにより、森林生態系からなる自然環境の維持等を目的として、6箇所の保護林を設定しています。

名称	面積	選定理由
金剛山ブナ希少個体群保護林(御所市)	16ha	縞状に取り残された希少ブナの群落の保護
鳴川山生物群集保護林(吉野郡天川村)	346ha	大峰山系における代表的なウラジロモミ・コマツガ天然林の保護
北股暖地性昆虫生息地希少個体群保護林(吉野郡川上村)	123ha	特異な分布をしている暖地性昆虫の生息地の保護
池郷生物群集保護林(吉野郡下北山村)	703ha	そばやき要素と呼ばれる西日本太平洋側に特徴的な生物群集を有する森林の保護
天川水生生物希少個体群保護林(吉野郡天川村)	147ha	水生生物の保護
入谷ブナ・ツガ・ウラジロモミ希少個体群保護林(吉野郡天川村)	81ha	希少なブナ、ツガ、ウラジロモミ天然林の保護



【鳴川山生物群集保護林】
なるかわやま
(吉野郡天川村 鳴川山国有林)



【北股暖地性昆虫生息地希少個体群保護林】
きたまた
(吉野郡川上村 北股国有林)

国民の森林としての経営管理

レクリエーションの森を活用した地域振興

林野庁では、森林資源を活用した観光資源の創出に取り組んでおり、国有林に設定している「レクリエーションの森」のうち、特に魅力的な自然景観等を有し、国民のみなさまに訪れていただきたい国有林を「日本美しの森お薦め国有林」として、全国で93箇所を選定し、重点的に整備を図ることとしています。

奈良森林管理事務所管内では「大和三山風景林」と「高取山風景林」の2箇所が選定され、地元関係者からなる管理運営協議会と連携し施設整備等の取組を進めています。



【大和三山風景林 歩道整備】
うねびやま
(橿原市 畝傍山国有林 R6.1 完成)



【高取山風景林 (修景伐採の作業風景)】
たかとりやま
(高市郡高取町 高取山国有林 R6.1)

令和6年度の取組

「大和三山風景林」(橿原市)及び「高取山風景林」(高取町)について、それぞれ管理運営協議会を開催し、地域の要望を踏まえつつ整備内容の調整を図り、今年度の活動方針を定め、歩道修繕工事、修景伐採などを行う予定です。

林産物の安定供給・利用

木材の安定供給の推進

公益重視の管理経営を一層推進しつつ、地域における木材の安定供給体制の構築等を図るため、機能類型区分に応じた施業の結果得られる木材の持続的かつ計画的な供給に努め、地域の林業・木材産業の活性化に貢献してまいります。

令和6年度の取組

森林整備事業において保育間伐（活用型・存置型）64haを実施し、650m³の木材（素材（丸太）換算）供給を予定しています。国有林材の供給に当たっては、国産材の需要拡大や加工・流通の合理化等に 取り組む製材工場等と協定を締結し、国有林材を安定的に供給する「システム販売」に取り組んでおり、650m³を予定しています。



【素材（丸太）生産の様子 R5.11】
じみね
(吉野郡天川村 地峯国有林)



【木材市場での市売の様子 R5.10】
(吉野郡大淀町 中吉野木材市売協同組合)

木の文化継承への貢献

我が国の木の文化の象徴とも言うべき歴史的木造建造物を後世に守り伝えていくため、「古事の森」の設定による修復用資材の供給や、森林と木の文化の関わりと、その重要性について普及啓発イベントを実施するなど、様々な関係者と連携し、木の文化継承に貢献する活動に取り組んでいます。

令和6年度の取組

「春日奥山」及び「斑鳩の里法隆寺」の各協議会主催による、森林と木の文化に関連した普及啓発イベントや森林整備に取り組む予定です。



【春日奥山古事の森普及啓発イベント R5.11】
じごくたに
(奈良市 地獄谷国有林)



【斑鳩の里法隆寺古事の森普及啓発イベント R5.12】
のやま
(斑鳩町 野山国有林)

事業等での木材利用

「農林水産省木材利用推進計画」に基づき、林野公共事業において、森林土木工事の実施にあたっては、周辺景観との調和や木材の特質を考慮しつつ、治山ダムや土留工におけるコンクリート用型枠や看板、柵工、筋工、横断溝等に間伐材を使用した木製品を積極的に利用します。

また、本数調整伐箇所においては、その伐採木を活用し、表土の流出を防止したり、雨列の分散、植生基盤の生成を図るため等高線状に配置する筋工に設置します。



【間伐材を使用した丸太筋工】
りゅうのたにやま
 (吉野郡上北山村 龍ノ谷山国有林)



【間伐材を使用した丸太残存型枠】
いまにし
 (吉野郡十津川村 今西工区)

花粉症対策に向けた取組

「重点区域に準じた国有林」における林道整備

府県が設定するスギ人工林伐採重点区域を含む市町村に存する国有林を「重点区域に準じた国有林」とし、少花粉への置換を進めるため、伐採・植替えを効果的・集中的に実施していきます。

「伐って、使って、植えて、育てる」といった森林資源の循環を推進するために、ライフラインとなる林道整備も積極的に行っていきます。

令和6年度取組

高取山国有林田口林道において、路体を補強するため、コンクリート舗装を実施します。



【林道整備前の状況】



【林道整備後の状況】

2 「新しい林業」の実現に向けた取組の展開

森林・林業基本計画（R3.6.15閣議決定）で位置づけた、イノベーションで伐採から再造林、保育に至る収支をプラスへ転換させる「新しい林業」の実現に向け、国有林では生産性向上や造林の省力化・低コスト化、効率的な鳥獣被害対策、デジタル技術を活用した効率的な森林管理・木材生産手法等の実証・普及に取り組むこととしています。

また、その成果については、現地検討会やホームページでの結果の公表を行います。

林業の低コスト化・省力化に向けた取組

下刈りの省力・削減の取組

森林資源の充実に伴い人工林は主伐・再造林の時期を迎えています。再造林後の下刈り作業は炎天下での作業となり、作業環境の改善を図ることが重要となっていることから、下刈り回数の削減、省力化に向けた取組を行います。具体的には、雑草木から植栽木が早く抜け出すことで下刈り回数の削減につながる可能性がある苗高が高い大苗を試行的に植栽する予定です。また、画一的な下刈りを実施するのではなく、植栽木と雑草木の競合状態を見極めながら下刈りを省略する取組を行います。

令和6年度の取組

下刈り2.1haを省略する予定です。加えて、下刈り作業における労働の軽減や安全の確保の観点から、冬期間に作業する冬下刈り作業を7.8ha取り組む予定です。



【冬下刈り作業実施後の様子 R5.11】
いりたに
(吉野郡天川村 入谷国有林)

鳥獣害対策の推進

地域との連携によるシカ捕獲

シカによる食害が農林業に深刻な被害を及ぼしている中、広域に移動するシカの対策は、農業被害を主体とした里地域のみでの対策だけではなく、本来シカが生息している森林における対策が必要となります。

奈良森林管理事務所では、国有林と周辺の民有林や農地等の被害対策を市町村と連携して取り組んでいきます。

令和6年度の取組

委託事業での捕獲を高取山国有林（高市郡高取町）及び赤谷国有林（五條市）において実施する予定です。



【シカによる立木の剥皮被害】



【くくりワナによる捕獲（委託事業）】

デジタル技術の活用推進

ドローンの活用

災害時の初動活動において、被害や森林の状況等を把握するための調査にドローンを活用します。

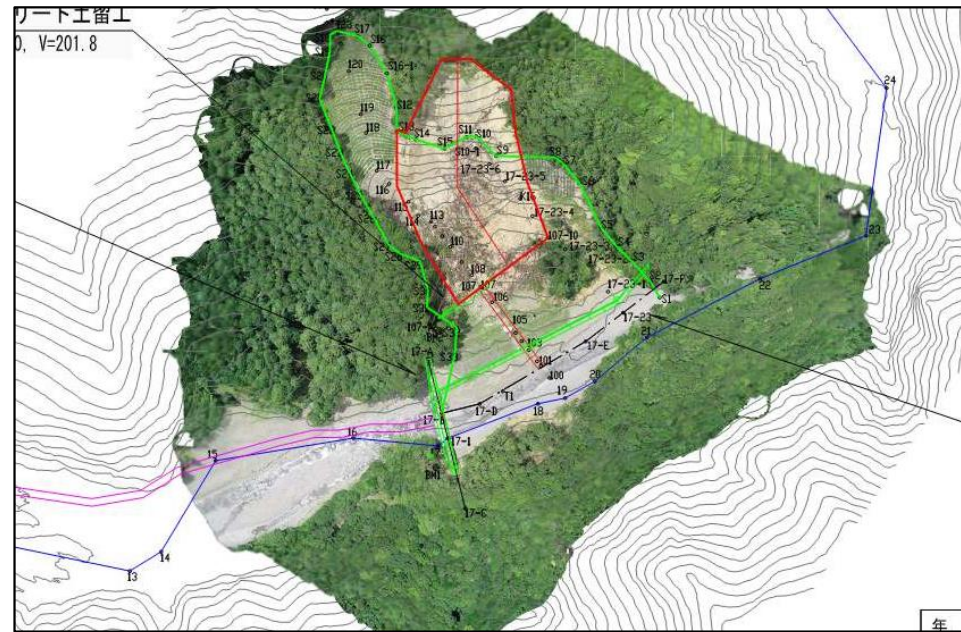
UAV測量により取得したオルソ画像の3Dモデルや、点群データを活用したCS立体図を作成することにより、微地形の判読や工法等の検討への利用に取り組みます。

また、森林整備事業においては、事業の進捗管理及び完了確認業務の負担軽減、効率化を図るため、ドローンの活用に取り組みます。

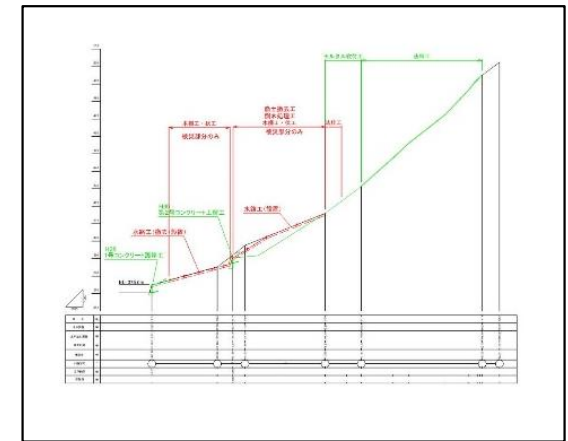


【植付等完了確認の様子 R5.11】

たかとりやま
(高市郡高取町 高取山国有林)



【令和5年台風による被災箇所のオルソ画像】



【オルソ画像を基に平面図、縦断測量図等を作成】

3 民有林関係者等多様な主体への技術支援・普及

戦後植林された人工林が本格的な利用期を迎える中、これらの森林資源を循環利用し、林業の成長産業化を目指した森林資源の適切な管理と国土保全を両立させることが我が国の森林・林業にとって重要な課題となっています。こうした状況をふまえて、国有林のフィールドや技術を活用して民有林の支援に取り組みます。

民有林関係者への技術的支援

現地検討会

市町村林務担当者への支援や林業事業者の育成に向け、国有林のフィールドを活用した現地検討会等を開催します。

低コスト造林、伐採から造林までの一貫作業システム、獣害対策等の国有林で実践している技術の普及等について、途中経過や実証結果等を情報発信していきます。

令和6年度の取組

デジタル技術をテーマとした治山事業での遠隔臨場の先進的取り組み（低軌道衛星通信を利用した試行実証）について、請負事業者及び発注機関向けに、それぞれ現地検討会を開催します。



【現地検討会(都市近郊林における竹林対策)R5.7】

おおかめたに
(奈良市赤膚町 大亀谷国有林)



【低コスト造林試験地(1年生コンテナ苗植栽)】

ひのきまた
(吉野郡野迫川村 桧股国有林)

市町村支援

市町村行政への支援について、市町村が抱える地域課題や国有林への要望等のニーズに合わせて、重点的に支援に取り組む地区及び事項を設定し、効果的な支援の推進に取り組めます。また、次年度予算の説明会において、農政局と合同で市町村を訪問のうえ、農林関係予算の説明を実施することともに、市町村支援メニューについても要望を聞き取ることとしています。

今後も、関係機関と連携しながら市町村支援に努めてまいります。



【市町村支援メニュー R4.5改訂】



【合同概算予算説明会 R5.11 (写真はR4年度)】

担い手育成機関及び教育機関への支援

林業大学校等への支援

奈良県フォレスターアカデミー（令和3年4月開校）について、現地検討会の開催、国有林を実習フィールドとして提供にも取り組むなど、支援をさらに深めて連携を進めていきます。

また、大学等各種教育機関からの要請に応じたインターンシップの受入れなどを通じて、地域における林業関係者の育成に向けて、教育機関と連携した取り組みを進めていきます。

なお、令和5年度は、十津川村及び野迫川村へ配置されているアカデミーフォレスター出身職員等と意見交換会を実施し、「新しい林業」についての支援・連携等について、意見交換を行い更なる民国連携推進を図りました。

令和6年度取組

引き続き他地域にも配属されているフォレスター職員等との意見交換も含めて継続的に連携推進に取り組めます。



【フォレスター職員等との意見交換会 R6.2】
(十津川村役場庁舎)



【フォレスター職員等との意見交換会R6.2】
(野迫川村役場庁舎)

森林環境教育の推進

国有林・林野庁・森林行政に対する理解促進の機会として、地方公共団体や教育機関といった地域関係者等の要請やニーズを踏まえ、地域関係者との連携実施や団体との共催を基本とし、イベント等を実施します。

なお、大亀谷国有林（奈良市赤膚町）では、「ふれあいの森」、「遊々の森」を設定し、ボランティア活動による森林整備や協議会との連携による「森のようちえん」などを行っています。

令和6年度取組

引き続き、教育機関等からの要請に基づく講師派遣、国有林のフィールドを活用した森林環境教育などに取り組めます。



【ふれあいの森での散策路を案内 R5.11】
(奈良市赤膚町 おおかめたに 大亀谷国有林)



【六条ふれあいまつりでの木工教室 R4】
(奈良市六条 六条小学校校庭)

主要事業量内訳

区分	項目	単位	令和6年度主要事業量 (年度当初予定)
収穫	主伐	千m ³	27.3
	間伐	千m ³	14.4
販売	立木販売	千m ³	27.3
	製品販売	千m ³	0.7
造林	地拵え	ha	7.8
	植付	ha	7.8
	下刈り	ha	7.8
	つる切・除伐	ha	—
	保育間伐（活用型・ 存置型）	ha	62.2
	保育間伐（本数調整 伐）	ha	33.5
林道	林道新設	m	200
	改良	m	370
治山事業	国有林直轄治山	百万円	147
	民有林直轄治山	百万円	1,832

- ①事業量（年度当初予定）には、前年度の繰越事業量を含みます。
- ②収穫量、立木販売量には、分収林の民収分の数量を含みます。
- ③林道には、林業専用道を含みます。
- ④治山事業費には、災害復旧事業費を含みます。
- ⑤単位未満の四捨五入により、計と内訳が一致しない場合があります。

【問い合わせ先】

林野庁 近畿中国森林管理局
奈良森林管理事務所

〒630-8035
奈良県奈良市赤膚町1143-20
TEL:0742-53-1500
E-mail:kc_nara@maff.go.jp